

柏市が皆さまにお伝えしたいこと

April 2024



柏市は今年70周年を迎えます

## 令和6年度当初予算

～災害対策・子育て支援などを重点に予算を編成 安心して暮らせるまちへ～



柏の木が、つぎの若い芽にバトンを渡していくように。

みんなで、柏をつないでいこう。

これまでも、しなやかに変わってきたように。

つづくために、私たちにできることがある。

ひとりひとりの、あしたをよくする知恵と工夫で。

柏市は、つづくをつなぐ、まちになります。

#08「つづくを、つなぐ。」かしわスナップ

「TXアントレプレナーパートナーズ」理事 後藤良子さん(写真右)が  
取り組みつつけている、柏の特性を活かしたスタートアップ支援とは。



## CONTENTS ~目次~

### 4 特集

## 令和6年度当初予算 ~災害対策・子育て支援などを重点に 予算を編成 安心して暮らせるまちへ~

### 10 ピックアップ Pick Up ~市の新しい情報などをお知らせします~

4月から市の組織が変わります/北部クリーンセンター大規模改修工事を開始/  
柏市価格高騰支援給付金の申請期限が迫っています/学校給食費の改定による値上げ分を支援/  
詐欺撃退録音機・電話機で特殊詐欺を撃退! ほか

### 18 インフォメーション Information ~情報コーナー~

中央体育館にランニングステーションがオープン/固定資産税の評価替えを行います/  
予防接種を受けましょう/カシワニのデザインが無償で利用可能に  
団体・サークルの催し/サークル会員募集/市民の相談室 ほか

### 30 【連載】 潜入!! 工事現場 トチュー 途chuアフター

第12回 下水道劣化ハザードマップ

### 31 カシワ フォト ダイアリー Kashiwa Photo Diary ~まちの出来事を写真とともに~

サッカーJ1リーグ開幕! 柏レイソル 新戦力との融合で上位を目指す ほか

### 32 【連載】 かしわ愛を込めて ふるさと産品お届け便

第12回 かしわの葉っぱ

## 市長の スマイル通信

vol.27

### さらなる災害対策を推進 より安心して暮らせるまちへ

市長に就任して以降、災害に強いまちづくりに力を入れて取り組んできましたが、元日に発生した能登半島地震による被害の甚大さから、自然災害の恐ろしさや災害対策の重要性を再認識しました。

能登半島地震では生活に欠かせない上下水道が大きな被害を受け、被災地域のほぼ全域で断水が長期化し、トイレや洗濯、入浴等が制限される厳しい環境での避難生活が続いています。このように災害時には人命救助はもとより、電気・水道等のインフラの確保や避難所での生活支援もまた重要となります。

そこで市では、避難所機能のさらなる充実を図るため、令和7年度までに市内109カ所ある避難所の大部分を占める小・中学校体育館へ、停電しても自立運転できるタイプの空調設備を完備します。

昨年、中学校の行事に出席した際、子どもたちから「体育館にエアコンを設置してほしい」という声もたくさんいただきました。体育館への空調設備の設置は熱中症対策の観点でも有効と考えています。

また、災害時の生活用水を確保するための手押し式井戸の設置やマンホールトイレの整備、さらに非常時の電源確保として、外部給電機能を持つ電動車の配備など、それぞれ計画的に進めていきます。

将来世代への負担が増えないよう健全な財政を保ちながら、災害時に強く、市民の誰もがより安心して暮らせるまちづくりに取り組んでまいります。

柏市長

太田和美



はがき・ファクスなどの記入内容

①希望する講座・催し名 ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号※電話が困難な場合はファクス番号⑥(往復はがきの場合) 返信面の宛先

掲載情報の  
見方

時=とき 所=場所 対=対象 定=定員 内=内容 講=講師 費=費用 持=持ち物 申=申し込み 交=交通 他=その他  
問=問い合わせ ●費用で特に記載のないものは無料 ●対象や定員に制限のないものは、どなたでも参加可

# 令和6年度 当初予算

～災害対策・子育て支援などを重点に予算を編成 安心して暮らせるまちへ～

令和6年度の当初予算では、災害対策や子育て世代の支援、まちの魅力向上などの重点施策を中心に予算を編成しました。将来的にも持続可能な財政状況を維持しながら、市の将来を見据えた事業を展開していきます※3月議会を経て内容が変更になる場合もあります



☎ 財政課 7167-1120 ・ FAX 7167-1210

1

災害時に強く、  
安心して暮らせる  
まちづくり

2

子育てしやすい、  
子どもにやさしい  
“まち”柏の実現

3

誰もが  
いきいきと学べる  
環境の構築

4

交流人口の拡大に  
向けたまちの魅力  
の向上

## 8つの重点分野で予算を編成しています

世界的な原油価格・物価高騰の影響等、不確実性が高まる社会情勢において、8つの重点分野を掲げて市民の命と暮らしを守る取り組みを進めていきます。

5

スタートアップ・  
創業支援による  
地域活力の向上

6

カーボンニュートラル  
に向けた  
脱炭素地域づくり

7

健康寿命の延伸  
に向けた  
予防・健康づくり

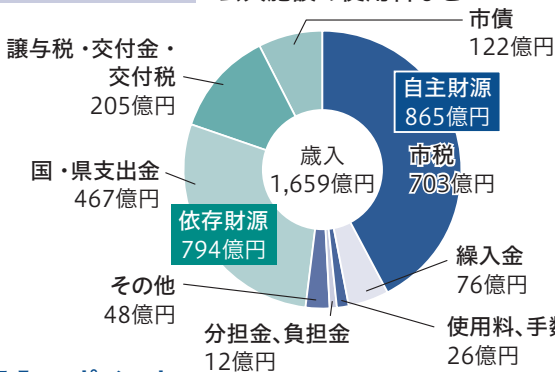
8

自治体DXを  
加速させる  
体制づくり

## 予算とは、市の1年の収入と支出の計画のことです

### 収入(歳入)

皆さんからの税金、国や県の支出金、  
公共施設の使用料など

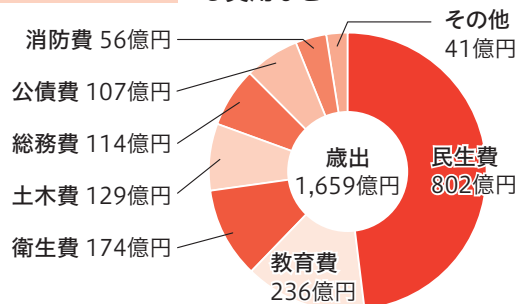


### 歳入のポイント

国の経済対策に伴う個人市民税の定額減税が予定されているため、市税総額では減収の見込みです※定額減税による減収分は、国の特例交付金で全額補填(ほてん)されます

### 支出(歳出)

福祉や教育、医療、道路の整備にかかる費用など



### 歳出のポイント

民生費は、社会保障関係経費の増加などにより、前年度と比べ増額となり、全体の約半分を占めています。教育費は、中学校の校舎増築事業にかかる経費が増えたことなどにより、増額となっています。

# 1

## 災害時に強く、安心して暮らせるまちづくり

避難所の運営体制を強化・充実させるとともに、「誰も取り残されない避難体制」を構築します。  
また、各種犯罪から市民の安全・安心を守るため、防犯活動等の地域に密着した取り組みを推進します。

### 避難所等における防災資機材等の整備

#### ○耐震性井戸付貯水装置の整備 事業費:1億2,098万円

老朽化した耐震性井戸付貯水装置を改修。また、災害時の安定した飲料水の確保や生活水の不足解消に向け、災害用手押し式井戸の整備を行います。

#### 新たに10カ所の手押し式井戸を整備

現在 23カ所 → 令和6年度 33カ所に

☎ 防災安全課 7167-1115 ・ FAX 7163-2188

小・中学校などに設置した  
災害用手押し式井戸



#### ○防災備蓄の拡充 事業費:5,603万円

「平成30年度柏市防災アセスメント調査」で示す目標備蓄数を満たすため、現在不足している備蓄物資を補充し、期限切れの備蓄物資を入れ替えます。

#### ○防災行政無線親卓設備更新工事 事業費:9,647万円

防災行政無線の機能を向上させるため、設備更新工事を行います。

#### ○ペット避難に対応した防災資機材の配備 事業費:1,074万円

ペットケージやカバーなど、ペットの屋内避難を想定した資機材を配備します。

☎ 防災安全課 7167-1115 ・ FAX 7163-2188



#### ○電動車の計画配備 事業費:1億3,884万円

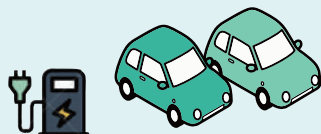
令和12年度までに市が保有する全ての車両（特殊車両を除く）を電動車に、そのうちの50パーセントをEV車（電気自動車）にすることを目指し、計画的に購入します。

☎ 資産管理課 7167-1114 ・ FAX 7163-3728



#### 豆知識

EV車には外部給電器を備えているため、災害時には車で避難所に電気を運ぶことができます。市で導入したEV車1台で、およそ4,000台のスマートフォンが充電可能なものもあります。



### 災害用トイレ(マンホールトイレ) 整備工事 事業費:1億3,100万円

防災拠点となり、污水管が整備されている市立小・中学校に、バリアフリーに対応したマンホールトイレを整備します。

☎ 下水道工務課 7167-1429 ・ FAX 7167-1165

タンクに生活用水をためられるので、水洗トイレとして利用でき、十分なスペースが確保され、手すりが設置されています。



子育て世帯の多種多様なニーズに応え、子どもの成長段階に合わせた支援体制を構築します。



## 子ども・子育て支援複合施設「TeToTe」の整備・運営

事業費:3億922万円

子どもの成長に合わせて利用できる子ども・子育て支援複合施設を柏駅前に開設しました。送迎保育ステーションのほか、4月にオープンする遊びの広場、乳幼児一時預かり、柏市妊娠子育て相談センターなどの運営と、4階のこども図書スペース、5階の中高生世代の居場所の整備を行っていきます。※施設管理についてはこども政策課、各階の事業内容については各担当部署へお問い合わせください

☎こども政策課 ☎7170-2692・☎7165-0081



各問い合わせ先



県内初

新規事業

## 妊産婦等生活援助事業

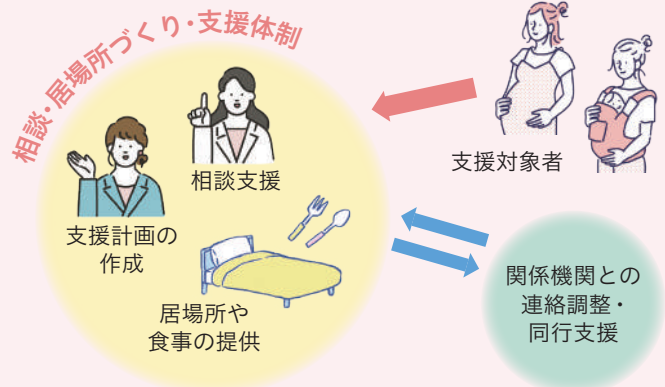
事業費:1,038万円

### ○目指す取り組み

- ・家庭生活に困難を抱える特定妊産婦等の相談窓口として、専門相談窓口を開設します
- ・特定妊産婦等が安全・安心に過ごせる居場所を提供し、出産前から母子をサポートできる体制を構築します
- ・夜間を含めた出産直後の寄り添い型の育児支援や自立に向けた支援、養育等に係る情報提供、医療機関などと連携を行います

☎こども相談センター

☎7128-5290・☎7162-1077(4月1日から)



## (仮称)柏市こども・若者相談センターの開設

事業費:6億1,374万円

児童相談所機能のほか、子育て支援や発達相談、若者支援等の機能を加えた新施設「(仮称)柏市こども・若者相談センター」を旧青少年センター敷地内に整備します。令和5年度から開始した旧青少年センターの解体が完了次第、新施設の整備工事に着手します。

### ○センターの特徴

子どもや若者、その保護者が抱えるあらゆる困りごとや悩みに、相談員が相談に応じ、子どもの成長に合わせて切れ目のない支援を自立まで継続して提供します。

☎こども相談センター

☎7128-5290・☎7162-1077(4月1日から)



令和8年度完成予定の同センターイメージ



# 3

## 誰もがいきいきと学べる環境の構築

学校を取り巻く現状や課題、学校教育のあり方を検討し、切れ目のない教育を推進していきます。また、教育環境の整備や学校現場の人的配置を拡充し、教育の質の向上につなげます。



### 体育館に空調設備を設置

事業費:16億3,600万円

近年の地球温暖化に伴い、授業や部活動中の熱中症対策や避難所の機能を強化するため、中学校21校と小学校41校の体育館に空調設備を設置します。

#### ■整備スケジュール

【中学校20校】		【小学校・大津ヶ丘中学校】	
令和5年度	工事設計	令和6年度	工事設計
令和6年度	空調設備設置工事	令和7年度	空調設備設置工事
令和7年度	利用開始	令和8年度	利用開始



☎教育施設課 7191-7379 ・ FAX 7191-1660

### 新規事業 市立柏高校グラウンド整備

事業費:3億7,066万円

現在のグラウンドは水はけが悪く、雨が降ると数日間使用できない状態が続き、授業や部活動に支障をきたしています。これらを改善し魅力ある学校を目指して、グラウンドに人工芝とタータントラックを整備します。整備後は在学生だけでなく、地域コミュニティーの場として保育園、小・中学校、町会などにも開放し、地域と連携した学校づくりを推進します。

☎市立柏高等学校 7132-3460 ・ FAX 7132-3470



イメージ

### 学校施設(校舎)の教室不足対策

事業費:27億4,914万円

柏第七小学校、柏の葉小学校、田中中学校において、学区内の人口増加により、将来的に既存の校舎だけでは児童・生徒の受け入れが困難となることを見込まれるため、増築校舎を整備します。

☎教育施設課 7191-7379 ・ FAX 7191-1660



イメージ

### 新規事業 小中一貫校の整備

事業費:1億7,986万円

現在の柏中学校敷地内に柏第一小学校、旭東小学校を移転し、9年間の義務教育を見通した小中一貫教育を実践する学校の整備へ向けて設計に着手します。

☎教育政策課 7197-2630 ・ FAX 7190-0892



## 4

## 交流人口の拡大に向けたまちの魅力の向上

柏市の特色を魅力ある資源として活用・育成し、数十年後の未来を見据えたまちづくりを進めていきます。

## 手賀沼及び手賀沼周辺地域活性化事業

事業費:1億7,329万円

## ○北柏ふるさと公園の整備

・北柏ふるさと公園に隣接する手賀沼湖畔において、デッキ設置のための護岸を整備します  
・継続的に水遊び環境を提供できるよう、老朽化した「じゃぶじゃぶ池」の設備を更新します  
園公園緑地課☎7167-1148・FAX7167-2266

気軽に水辺空間を  
楽しめるように



## ○水辺空間のにぎわい創出

道の駅しようなんとその周辺エリアに水辺空間を創出するためのプラン作成や、水辺空間のにぎわい創出イベントの実証実験を行います。また、農に関する体験プログラムの作成や、周辺農業PRのための情報を発信します。

園商工観光課☎7128-4780・FAX7162-0585(4月1日から)

## あけぼの山周辺地域振興事業

事業費:5,806万円

県道47号守谷山線からあけぼの山公園・あけぼの山農業公園までのアクセスなどについて、ルートや道路構造の検討や測量を行います。また、あけぼの山農業公園の老朽化した風車の外壁材等の更新を行います。

園公園緑地課☎7167-1148・FAX7167-2266

## 5

## スタートアップ・創業支援による地域活力の向上

柏の葉地域を中心に学術研究機関や産業支援機関が集合していることを生かし、市内にスタートアップ企業を誘致し、地域経済の活性化を図ります。

## スタートアップ支援事業

事業費:4,641万円

## ○スタートアップの事業化促進

市内での事業化や製品・サービスの実証実験を予定する企業を対象に、必要な経費の一部を補助する制度を創設します。

## ○インキュベーション施設入居賃料補助制度

市内インキュベーション施設(創業支援施設)に入居する企業への賃料補助支援を強化します。

## ○スタートアップ・コンシェルジュ事業

市内で創業予定・移転を検討する企業を対象とした専門的支援などを行います。

園産業政策・スタートアップ推進課☎7167-1141・FAX7162-0585(4月1日から)



## 6

## カーボンニュートラルに向けた脱炭素地域づくり

近年の世界的な気候変動の要因の一つとされる温室効果ガス抑制のため、脱炭素を促進する補助制度を充実化させるとともに、公共施設のLED照明化や太陽光発電設備の設置に取り組みます。

## 地球温暖化対策事業

事業費:1億5,408万円

## ○公共施設の脱炭素化

・公共施設のLED照明化 ・太陽光発電設備の設置

園環境政策課☎7167-1695・FAX7163-3728

## ○補助制度

・柏市ゼロカーボンシティ促進総合補助金  
・太陽光発電設備の設置補助  
・チャレンジ支援補助金(ゼロカーボン事業)



## 7

## 健康寿命の延伸に向けた予防・健康づくり

誰もがその人らしく、住み慣れた地域で共にいきいきと暮らせるように、増加するニーズに対応しながら、市民が地域社会の一員として支え合える仕組みづくりを行います。

## 市立柏病院の現地建て替え及び機能の充実

事業費:2億1,500万円

- 市立柏病院の現地建て替えに向けて、基本・実施設計等を実施
- 介護老人保健施設はみんなの一部移設工事に着手

☎医療公社管理課 ☎7134-6795・FAX7134-3838



イメージ

## 8

## 自治体DXを加速させる体制づくり

いつでも市役所の手続きができる「つながる市役所」を目指すとともに、業務の改革や効率化、価値の創造など、市の将来像を実現するためDXの推進を行います。

## システム標準化

事業費:1億6,720万円

自治体ごとに異なる「システム機能」「帳票」「様式」を全国的に標準的なものに統一します。また、対象事務の業務フローを見直し、業務を効率化することで人的資源を必要な行政サービスに振り分ける取り組みを推進します。

☎DX推進課 ☎7167-1118・FAX7167-6644



## その他の重点事業

## 新規事業

## 柏市制施行70周年記念事業

事業費:4,056万円

令和6年1月1日から令和7年3月31日までを柏市制施行70周年の期間として、記念事業やイベント等を行います。

☎広報広聴課 ☎7136-1477・FAX7166-8289



## 北部クリーンセンター長寿命化事業

事業費:20億3,300万円

老朽化が進む北部クリーンセンターのごみ焼却施設と粗大ごみ処理施設について、施設を安定的に稼働させるため、大規模改修工事を行います。詳しくは本誌10ページをご覧ください。

【改修工事期間】令和6～8年度

☎清掃施設課 ☎7196-7388・FAX7163-3728



## 令和6年度補正予算

## 柏駅東口駅前再整備事業 旧そごう柏店本館の土地取得

総事業費:86億円(令和6～8年度)  
うち令和6年度事業費:10億円

柏駅東口駅前エリアの再整備を進めるため、平成28年に閉店した「旧そごう柏店本館」の土地を取得します。

今年の夏頃から現所有者の三井不動産による建物の解体工事が開始され、解体工事完了後の令和8年度に土地が引き渡される予定です。

☎中心市街地整備課 ☎7167-2354・FAX7167-2266



イメージ